

② 令和6年度鹿児島県総合体育センター事業等

1 スポーツ・レクリエーション活動の充実

(1) 普及・奨励

ア 普及・奨励事業の充実及びモデル事業の実施

(ア) スポーツ・レクリエーション「フェスティバル」

a 春「ふれあいプラザ」

目 的	(1) 「こどもの日」にちなみ、幼児、児童生徒やその家族などにスポーツ活動の場として県総合体育センターの各運動施設を開放し、スポーツ・レクリエーション活動、ニュースポーツ等が体験できる場や交流を行える場を提供することにより、県民のスポーツ活動及び健康づくりへの参加促進に努めるとともに、「第2期マイライフ・マイスポーツ運動」の推進に役立てる。 (2) スポーツ・レクリエーション活動の充実を図るとともに、市町村等で開催されるイベント等のモデル事業として実施する。
期日・会場	令和6年4月27日（土） 県総合体育センター各運動施設
参加者数	2,598人
対 象	幼児、児童生徒とその家族など
成 果	鴨池運動公園園路をメイン会場としてニュースポーツ種目をはじめ、各種交歓大会を実施することができた。県民へのスポーツ・レクリエーション活動の普及・振興につなげることができた。
令和7年度の予定	令和7年4月26日（土） 県総合体育センター各運動施設

《 内 容 》

1 プレイイベント

4月19日（金）白波スタジアムにて、手作りこいのぼりの掲揚やNPO法人SCCによるかけっこ教室を実施した。学校法人丸岡学園やはた幼稚園年長組に参加していただき、充実したプレイイベントとなった。



【園児からのこいのぼり贈呈】



【NPO法人SCCによるかけっこ教室】

2 当日の様子



【アーチェリー教室】



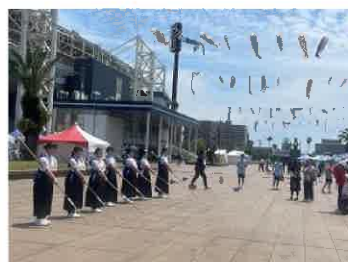
【カヌー教室】



【フェンシング教室】



【カラフルスポーツクラブによるスポーツ鬼ごっこ教室】



【南九州スポーツクラブによるなぎなた教室】



【3B体操教室】

b 秋「スポーツプラザ」

目 的	(1) 「スポーツの日」にちなみ、スポーツ活動の場として県総合体育センター各運動施設を開放し、スポーツ・レクリエーション活動、ニュースポーツ等が体験できる場や交流を行える場を提供することにより、県民のスポーツ活動及び健康づくりへの参加促進に努めるとともに、「第2期マイライフ・マイスポーツ運動」の推進に役立てる。 (2) スポーツ・レクリエーション活動の充実を図るとともに、市町村等で開催されるイベント等のモデル事業として実施する。		
期日・会場	令和6年10月26日（土） 県総合体育センター各運動施設	参加者数	2,461人
対 象	幼児から高齢者までどなたでも		
成 果	昨年度は本県にて国体を開催したため休止したが、本年度は予定通り開催し、各会場で活動を満喫する参加者の姿が見られた。新たな実施団体も参加し、充実したイベントになった。		
令和7年度の予定	令和7年10月12日（日） 県総合体育センター各運動施設		

《 内 容 》



【体力測定】



【NPO法人SCCによるかけっこ教室】



【ふれあいレクリエーション体験コーナー】



【MEKIMEKI 体操】



【Let's Dance! Exseed体験教室】



【テニピン体験教室】



【カヌー体験教室】



【高校生硬式野球交歓大会】



【タグラグビー】

c. 元旦「太陽とともに走ろう」

目 的	初日のもと、走り初めの機会を提供することで、新年における健康づくりや運動実践への意欲を喚起し、県民がスポーツ・レクリエーション活動に親しむことを目指した「第2期マイライフ・マイスポーツ運動」の推進を図る。		
期日・会場	令和7年1月1日（水） 白波スタジアム（県立鴨池陸上競技場）	参加者数	2,957人
対 象	幼児から高齢者まで		
成 果	多数の県民の皆様に参加していただき、新年における健康づくりや運動実践への意欲を喚起することができた。		
令和7年度の予定	令和8年1月1日（木） 白波スタジアム（県立鴨池陸上競技場）		

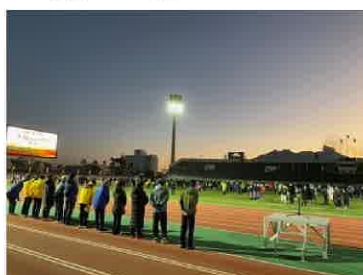
《 内 容 》

1 開会行事

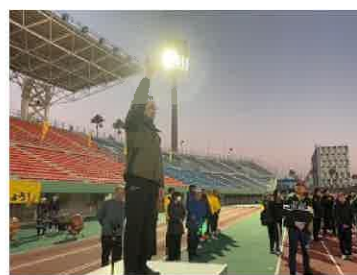
地頭所教育長の号砲により参加者は一斉にスタートしました。



【開会のあいさつ】



【開会行事の様子】



【スタートの合図】

2 会場の様子

和太鼓の演奏や凧揚げ、自願流の実演を行っていただいたり、体育センター開所50周年を記念したこれまでの振り返る動画を大型ビジョンで放映したりしました。晴天の中、初日を見ることができ、よい1年のスタートがきれしました。



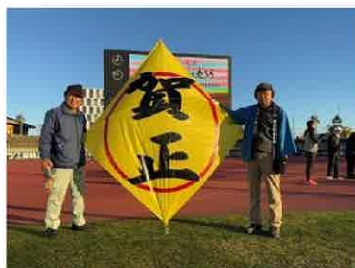
【ジョギング・ウーキング】



【会場から見えた初日】



【薬丸野太刀自願流保存会】



【鹿児島風の会】



【薩摩チェスト太鼓保存会】

(イ) 暑中げいこ・寒げいこ

目 的	柔道、剣道及び弓道における礼法、基本動作及び練習法等を身に付けさせるとともに、暑さ・寒さに負けない強い意志と身体の育成を図る。あわせて、競技力の向上と生涯スポーツの推進に役立てる。																			
期日・会場	○ 暑中げいこ (弓道) 令和6年8月5日(月)・6日(火) 県総合体育センター武道館 (剣道) 令和6年8月19日(月)・20日(火) 県総合体育センター体育館	参加人数 (延べ人数)	<table><tr><td></td><td>人数</td><td>参加校</td></tr><tr><td>剣道</td><td>234人</td><td>20校</td></tr><tr><td>弓道</td><td>179人</td><td>21校</td></tr><tr><td>合計</td><td>413人</td><td>—</td></tr></table>				人数	参加校	剣道	234人	20校	弓道	179人	21校	合計	413人	—			
		人数	参加校																	
剣道	234人	20校																		
弓道	179人	21校																		
合計	413人	—																		
	○ 寒げいこ 令和6年12月25日(水)・26日(木) (柔道・弓道) 県総合体育センター武道館 (剣道) 県総合体育センター体育館	参加人数 (延べ人数)	<table><tr><td></td><td>人数</td><td>参加校</td></tr><tr><td>柔道</td><td>82 人</td><td>9 校</td></tr><tr><td>剣道</td><td>176 人</td><td>18 校</td></tr><tr><td>弓道</td><td>174 人</td><td>18 校</td></tr><tr><td>合計</td><td>432 人</td><td>—</td></tr></table>				人数	参加校	柔道	82 人	9 校	剣道	176 人	18 校	弓道	174 人	18 校	合計	432 人	—
	人数	参加校																		
柔道	82 人	9 校																		
剣道	176 人	18 校																		
弓道	174 人	18 校																		
合計	432 人	—																		
対 象	○ 暑中げいこ 弓道：中学2年生、剣道：中学1・2年生																			
	○ 寒げいこ 弓道：中学1年生、柔道・剣道：中学1・2年生																			
成 果	参加者の安全を第一に、一人当たりの練習時間が確保できるように各競技連盟と連携しながら計画から運営まで実施することができた。また、各競技団体から推薦された指導者による専門的な指導により、武道における礼法、基本動作及び練習法等を身に付けるなど充実した稽古ができた。																			
令和7年度の予定	○ 暑中げいこ (弓道) 令和7年8月4日(月)・5日(火) 県総合体育センター武道館 (柔道・剣道) 令和7年8月18日(月)・19日(火) 県総合体育センター武道館・体育館																			
	○ 寒げいこ (柔道・剣道・弓道) 令和7年12月25日(木)・26日(金) 県総合体育センター武道館・体育館																			

《 内 容 》

※ 吹き出しは、参加者の感想
寒げいこ

暑中げいこ



【弓道：実技指導】

自分より上手な人、同じ年の人など、いろいろな人に教わって、より良い射への一歩を踏み出すことができました。



【剣道：基本実技】

冬にある寒げいこでは、今よりも上達して臨みたいと思いました。



【柔道：実技指導】



【剣道：基本実技】



【弓道：実技指導】

いろんな先生方から、技術やコツを学ぶことができました。他校との交流もでき、楽しかったです。これからの練習に生かしていきたいです。

(ウ) 地方青少年錬成大会

目 的	武道に対する正しい理解を深めさせるとともに、実技を通して心身の練磨、技能の向上及び相互の親睦を図り、心身ともに活力に満ちた健全な青少年の育成に役立てる。			
期日・会場	○ 剣 道	令和6年6月1日(土)・2日(日) 梶志田体育館 (霧島市)	参加人数	65人
	○ なぎなた	令和6年7月6日(土)・7日(日) 南九州市立川辺小学校 (南九州市)		30人
	○ 柔 道	令和6年11月16日(土)・17日(日) 肝付町武道館 (肝付町)		62人
対 象	武道を志す小学生・中学生・高校生			
成 果	関係武道競技団体及び関係市町との連携を十分に図り、中央講師、地元講師の指導のもと、充実した錬成大会を開催することができた。			
令和7年度の予定	○ 少林寺拳法	令和7年8月2日(土)・3日(日) 県総合体育センター武道館(鹿児島市)		
	○ 弓 道	令和7年11月1日(土)・2日(日) 県総合体育センター武道館(鹿児島市)		
	○ なぎなた	令和7年12月20日(土)・21日(日) 南九州市知覧体育館 (南九州市)		

《 内 容 》

※ 吹き出しは、参加者の感想

公益財団法人日本武道館から派遣された中央講師2人と本県武道競技団体から派遣された地元講師2人が、2日間の錬成大会の指導を行いました。

○ 剣道錬成大会

中央講師：岩切公治 教士八段、寺地 四幸 教士八段
 地元講師：山元 隆 教士七段、岩本圭志朗 教士七段



【岩切先生実技指導】



【寺地先生実技指導】



【基本技能】

四人の先生方の一つ一つの動きがとてもきれいで、いつか先生方のようになりたいと思いました。

○ なぎなた錬成大会

中央講師：角 薫 範士、安井みどり 教士
 地元講師：上牧真美 五段、田口 真耶 四段



【角先生実技指導】



【安井先生実技指導】



【基本技能】

稽古で基本の重要性や、礼節などを改めて学ぶことができ、演技の1～5本目まで全て学ぶことができました。

○ 柔道錬成大会

中央講師：松本勇治 七段、川原久乃 六段
 地元講師：内村純博 六段、麓 光樹 四段



【松本先生の実演】



【川原先生の講話】



【応用実技】

体捌きには4種類あることを学びました。
 体捌きは、背負い投げや内股をする時に必要なので、体捌きを上手く使いながら技をかけようと思います。

イ 女性のためのスポーツ・レクリエーション教室

目 的	運動をする機会が少ない女性を対象にしたスポーツ・レクリエーション教室を総合型地域スポーツクラブを核として実施し、健康づくりや仲間づくりを通して運動に親しむ機会を充実させ、継続したスポーツ活動を推進する。		
期日・会場	期日：令和6年9月21日(土) 10月12日(土) 11月9日(土)・16日(土)・30(土) 12月7日(土) 全6回 会場：伊集院武道館	参加人数 (延べ人数)	190人
対 象	女性		
成 果	土曜日開催で子育て中の女性も参加しやすく、また、有酸素運動プログラムを構成したことにより、参加者からも好評であった。主管クラブも自クラブの充実、発展のために口コミや行政の回覧等を活用して広報するなど、意欲的に取り組み、運動に親しむ機会を多くの方に提供できた。		
令和7年度の予定	実施予定（詳細は後日決定）		

《 内 容 》

※ 吹き出しは、参加者の感想

- 1 主管・実施クラブ
コミュニティスポーツクラブチェスト伊集院
- 2 指導者
船倉 祥子
- 3 内容
簡単なリズム体操・トレーニング、全身ストレッチ
- 4 運営者の感想

参加してくださった方々は、運動の必要性や良い姿勢であることの大切さを感じていただけたと思います。子育て中の女性を始めとした多くの女性が、なかなか運動をする時間も無く、自分のための時間が作れない状況であり、このような教室に参加することで、それらを少しでも克服することができたのではないかと思います。

今回は6回の開催でしたが、確実に変わっていく自分に気づく喜びや運動することの大切さを周囲の人にも伝えていただき、今後も継続して運動を行っていただけたら幸いです。

5 参加者の感想

- ・ 時間のとれない子育て世代だからこそ、自由になれる時間が大切だと思いました。妻であり母親である前に、一人の人間だということ、それを強く感じました。ありがとうございました。また、機会があれば参加させていただきたいと思います。
- ・ リズムダンスも楽しい中に、よく考えられた動きが組み込まれていて、知らず知らずに体がほぐれていきました。子供たちと一緒にダンスをすることがなかったので楽しかったです。



【トレーニング】



【リズムダンス】



【リズムダンス】

ウ わくわくスポーツ・レクリエーション教室

目 的	障害のある・なしに関わらず、誰もが楽しく活動できるスポーツ・レクリエーション教室を、総合型地域スポーツクラブを核として実施し、健康づくりや仲間づくりを図ることで、運動を親しむ機会を充実させ、継続したスポーツ活動を推進する。		
期日・会場	令和6年10月19日（土） 与論町B&G艇庫 11月9日（土） 与論町ゆいLAND 11月30日（土） 12月7日（土） 12月22日（日）	与論町砂美地来館	参加者数 (延べ人数) 21人
対 象	※ 11月9日（土）は、天候不良のため中止 放課後等デイサービスの利用者、特別支援学級に通う児童生徒等		
成 果	主管クラブが、地域の実態や参加人数に合わせた運動プログラムを実施したことで、楽しく運動に親しむ機会を参加者へ提供することができた。		
令和7年度 の 予 定	実施予定（詳細は後日決定）		

《 内 容 》

- 1 主管クラブ NPO法人ヨロンSC ※ 吹き出しは、参加者や参観者の感想

- 2 指導者 NPO法人ヨロンSCのスタッフ

- 3 内容
マリンスポーツ体験、グラウンドゴルフ体験、親子で運動教室
ニュースポーツ体験、アクセサリづくり体験等

- 4 参加者の感想

ペアカヌーやメガサップ、アクアマットを使うことができて、とても楽しかったです。

グラウンドゴルフなどを体験する機会が少ないため、楽しく参加できてよかったです。

スポーツが苦手な子供もいるので、工作があってありがたかったです。また、子供の新たな発見（工作が集中してできる）ができました。



【マリンスポーツ体験】



【ニュースポーツ体験等】



【アクセサリづくり体験等】

- 5 運営者の感想

- ・ 海を怖がった子供もいましたが、最後は笑顔を見ることができ嬉しく思いました。
- ・ グラウンドゴルフを初めて挑戦する姿がすごく格好よかったです。しかし、順位を決めてしまったため、やる気スイッチをオフにしてしまい反省しました。
- ・ クリスマスが近いこともあり、サンタクロースの読み聞かせもしました。「また読んで」と子供たちからリクエストがありました。

エ スポーツ・レクリエーション活動への支援

(7) スポーツ・レクリエーション体験教室「体育センターがやってきた！」

目 的	総合体育センター職員が直接県内の小学校及び義務教育学校（前期課程）、特別支援学校を訪問し、スポーツ・レクリエーション活動を通して、学校に「スポーツに親しむことの楽しさ」を提供するとともに、スポーツ・レクリエーション活動の振興を図る。			
期 日 会 場	① 令和6年9月13日(金) 霧島市立陵南小学校 5年 ② " 9月20日(金) いちき串木野市立市来小学校 5年 ③ " 9月27日(金) 志布志市立野神小学校 6年 ④ " 9月27日(金) 大崎町立大崎小学校 6年 ⑤ " 10月22日(火) 霧島市立三休小学校 2・5・6年 ⑥ " 10月22日(火) 霧島市立中福良小学校 2～6年 ⑦ " 11月5日(火) 出水市立米ノ津小学校 6年 ⑧ " 11月5日(火) 出水市立切通小学校 全学年 ⑨ " 11月6日(水) 出水市立野田小学校 2年 ⑩ " 11月6日(水) 阿久根市立鶴川内小学校 全学年 ⑪ " 11月13日(水) 鹿屋市立大黒小学校 全学年 ⑫ " 11月13日(水) 鹿屋市立高隈小学校 全学年 ⑬ " 11月25日(月) 南さつま市立万世小学校 5・6年 ⑭ " 12月6日(金) 湧水町立吉松小学校 3・4年 ⑮ " 12月6日(金) 湧水町立上場小学校 全学年 ⑯ 令和7年1月23日(木) 鹿児島市立瀬々串小学校 5・6年 ⑰ " 1月23日(木) 鹿児島市立生見小学校 2・4・5・6年 ⑱ " 1月28日(火) 伊佐市立平出水小学校 全学年 ⑲ " 1月28日(火) 伊佐市立菱刈小学校 6年 ⑳ " 2月12日(水) 鹿児島市立伊敷小学校 1年 ㉑ " 2月12日(水) 鹿児島市立宮川小学校 5年 ㉒ " 2月13日(木) 薩摩川内市立市比野小学校 2・3・4・6年 ㉓ " 2月14日(金) 指宿市立池田小学校 全学年 ㉔ " 2月14日(金) 指宿市立川尻小学校 全学年 ㉕ " 2月21日(金) 南九州市立大丸小学校 全学年 ㉖ " 2月21日(金) 南さつま市立益山小学校 5・6年 ㉗ " 2月28日(金) 志布志市立尾野見小学校 5・6年 ㉘ " 2月28日(金) 志布志市立香月小学校 5年	参加人数	872人	
成 果	体育の授業では行わないニュースポーツを中心に体験させることで、運動が苦手な子供や運動に意欲的でない子供が楽しく活動する機会を提供できた。 また、学校職員の方々も主体的に運営業務を行い、ニュースポーツの実技研修にもなった。			
令和7年度 の予定	実施校は、事前申込みにより本センターが選定する。（7～2月実施予定）			

活動内容

- 1 開会行事
(職員紹介・ルール説明等)
- 2 準備運動
- 3 ニュースポーツや
障害者スポーツの体験
- 4 閉会行事
(整理運動・児童の感想等)

- ・ ニュースポーツは始めてでしたが、楽しかったです。
- ・ ラダーゲッターで5点を2回取れて嬉しかったです。

《 内 容 》

※ 吹き出しは参加者の感想



【準備運動】



【スカットボール】



【バッグイー】



【ラダーゲッター】



【ボッチャ】



【キャッチング・ザ・スティック】

(イ) スポーツ・レクリエーション用具の貸出し

目 的	生涯スポーツの推進のため、県民が気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しめるように、各種団体等にスポーツ・レクリエーション用具の貸出しを行う。
対 象	公益性のある団体・事業

《 内 容 》

1 貸出・返却の流れ

- (1) 貸出用具については、県総合体育センターのホームページに掲載されている「スポーツ・レクリエーション貸出用具一覧表」を参照する。
※ 事前に県総合体育センター指導課振興係に電話(099-255-0146)で問い合わせる。
- (2) 県総合体育センター（県武道館2階事務所）で所定の手続きを行う。※印鑑が必要
- (3) 借用期間は、原則2週間以内。
- (4) 期限までに、借用物品の形状及び数量を確認して返却する。

URL <http://www.pref.kagoshima.jp/bc10/kan/tai/ku/kashidashi/r4supo-turekurie-syon.html>

2 貸出用具とゲームの行い方（貸出件数の多い順）

第1位【ボッチャ】

ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青それぞれ6球ずつボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。



第2位【スカットボール】

ゲートボールと同様のスティックを使って、的となる台の穴にボールを入れるスポーツです。ボールをスタートラインからスティックで打って、高得点を狙いますが、穴の特殊なカーブがハラハラドキドキのゲームを演出します。



第3位【バグジー】

2つのボードを向かい合わせに置き、2チームに分かれてビーンバッグを投げて得点を競います。ボードに乗ると1点、穴に入ると3点、ボードに乗ったバッグに当てて両方穴に入ると6点。激しい動きがなくルールも簡単な上、アウトドア、インドアどちらでも楽しめます。



第4位【わなげ9&Q】

輪は片手であればどんな持ち方をしてもかまいません。シングルスは連続して9本を投輪します。ダブルスの場合、同じチームの2人が交互に投げるルールです。的棒に記入してある数字が得点になり、投げ輪を9個全部投げ終わったときに、棒に入っている輪の点数の合計が得点になります。広い場所を必要とせずどこでも楽しめる上、ルールも簡単です。作戦を立てながら行えば、奥深い楽しみがあり、子供から高齢者まで、気軽に楽しむことができます。



第5位【ディスクゲッター】

9枚のパネルセットのターゲットを使ってスコアゲームをします。子供から大人までが夢中になれるターゲットゲームです。1人で投げて何枚抜けるか、2人で投げていき、どちらが多くパネルを抜けるかなど、遊び方はその場で作れます。



3 おすすめのニュースポーツ

【キャッチング・ザ・スティック】

10人が横一列に並び、向かって右から8人がスティック(2本)を持ち、左側の2人が待機します。かけ声に合わせて、スティックを床に、「トントン」と2回突き、「パッ」で右隣の人の2本のスティックを移動してキャッチするゲームです。全員が成功したら1カウントで、何回続けられるかにチャレンジします。



(2) 指導者の養成と資質向上

ア スポーツ・レクリエーション活動実技指導者研修会

目 的	スポーツ・レクリエーション活動に関する指導法についての講義・実技を通して、指導者としての資質を高める。		
期日・会場	令和6年11月7日（木） 県総合体育センター体育館	参加者数	13人
対 象	スポーツ・レクリエーション活動の指導者 （総合型地域スポーツクラブ指導者，スポーツ少年団指導者，スポーツ推進委員，教職員）		
成 果	大学教員等の講師による講義を通して，参加者は，スポーツ・レクリエーション活動の指導者として必要な知識や技能を身に付けることができた。		
令和7年度の予定	隔年開催のため令和7年度は開催の計画はなし		

《 内 容 》

※ 吹き出しは，参加者の感想

研修会の様子



開会行事

【開会のあいさつ】



実技1・講話

【体幹をアップしよう～年代別の運動体験～】

有限会社リアライズ 川添まり子 代表



講義

【やる気を育み，人の和を創る言葉の力】

有限会社リアライズ 川添まり子 代表



実技2

【スポーツ・レクリエーション活動の展開】

鹿児島大学総合科学域総合教育学系総合教育機構共通教育センター

川畑和也 助教



演習

【運動プログラム作り】

鹿児島大学総合科学域総合教育学系

総合教育機構共通教育センター

川畑和也 助教

- ・ 改めて，指導者としての心構えや考え方を学ぶ機会になりました。体幹トレーニングについては，基本であるインナーマッスルの作り方が大切であることが納得できました。これからの指導に生かしていきたいと思います。
- ・ 今後もスポーツ推進委員をはじめ，スポーツクラブのスタッフなど，これからの地域スポーツを担う人材に是非，受講してほしい内容でした。
- ・ 川添先生の例えが的確で言葉の力を実感しました。前向きな声掛けを意識していきたいと思います。

イ (公財) 日本スポーツ協会公認スポーツコーチングリーダー養成講習会

目 的	(公財) 日本スポーツ協会公認スポーツコーチングリーダーの資格取得を目指す人材を養成する。		
期日・会場	令和6年8月24日(土) (集合講習) 県体協会館会議室	参加者数	9人
対 象	各市町村及び各市町村教育委員会社会体育担当者, スポーツ推進委員, 教職員, 総合型地域スポーツクラブ関係者又は活動を希望する者等, 令和6年4月1日現在18歳以上の者		
成 果	講習会を通して, 参加者が安全・安心で基礎的なスポーツ指導や運営に関する知識を身に付けることができた。		
令和7年度の予定	令和7年8月2日(土) (集合講習) 県体協会館会議室		

1 講 義 《 内 容 》 ※ 吹き出しは, 参加者の感想

指導者 JSP0 公認コーチデベロッパー 瀧 豊樹 先生 (日本経済大学教授)

○コーチングを理解しよう①

「プレイヤーズセンタードなコーチングを理解しよう」

○グッドコーチに求められる医・科学的知識①

「安全・安心な環境づくりをしよう」

○グッドコーチに求められる医・科学的知識②

「理想のコーチ像を明確にしよう」

○コーチングを理解しよう②

「プレイヤーズセンタードなコーチングを理解しよう」

○コーチングを理解しよう③

「コーチとしての成長」



【コーチングを理解しよう①】



【グッドコーチに求められる医・科学的知識①】



【コーチングを理解しよう③】

2 受講者の感想

- ・ 他のスポーツの雰囲気や, 指導者としてプレイヤーズセンタードの概念を知ることができました。
- ・ アクティブラーニング形式での講義は, 自分たちで考えて取り組めるので良かったです。
- ・ 他受講者とのコミュニケーションをとる場面が多く, 座学のための講座より身に付くことが多かったです。
- ・ 部活動指導や授業等で活用したいです。
- ・ 子供と接するような場面で活用できると思います。特に, 指示・提案・質問・委譲を意識して使い分けていきたいです。
- ・ 自分自身の発言, 行動の振り返りの基本を学ぶことができたので, 練習や大会等の事後反省に活用したいです。

ウ 柔道指導者講習会

目 的	県内の中学校・高等学校における教科体育の充実に向けた教員の資質向上を図るとともに、部活動及びスポーツ少年団等の柔道指導者の指導力を高め、本県柔道競技の競技力向上を図る。		
期日・会場	令和6年5月16日(木)・17日(金) 県総合体育センター武道館	参加人数 (延べ人数)	192 人
対 象	県内の中学校・高等学校及び特別支援学校保健体育担当教員、柔道部活動指導者及びスポーツ少年団等の柔道指導者		
成 果	大学教授をはじめ様々な講師による講義や実技を通して、参加者に柔道指導者として必要な知識や技能を身に付け、指導力を高めることができた。		
令和7年度 の 予 定	令和7年5月15日(木)・16日(金) 県総合体育センター武道館		

講習会の様子

《 内 容 》

※ 吹き出しは、参加者の感想



【開会のあいさつ】
北哲郎 会長
(公益財団法人鹿児島県柔道会)



【講演「私の柔道哲学」】
井上康生 教授
(東海大学)



【講演「視覚障がい者の柔道について」】
(NPO 法人日本視聴覚障害者連盟)



【講義Ⅰ
「コンプライアンス」】
熊井康浩 六段



【講義Ⅱ
「審判員規定」】
福元雅一 七段



【講義Ⅲ
「安全指導」】
中尾小都枝 五段



【講義Ⅲ
「トピックス」】
梶原義彦 六段



【講義Ⅳ「地域
部活動について」】
川原一祥 指導主事



【実技Ⅰ「投の形」】
山野 修 五段
西有生央 六段



【実技Ⅰ「固の形」】
鮫島将太郎 五段
山平 健司 四段

全体を通して、柔道指導の方法や知識を学ぶことができる良い機会になりました。また、井上康生先生の講話を聞くことができ、とても良い講習会でした。

初心を忘れず、柔道に取り組もうと思いました。審判の知識もしっかりと身に付け、的確な判断ができるようにしたいです。指導をしていく上でも、思いやりをもち、人に接したと思います。

エ 地域社会武道指導者研修会

目 的	中・高等学校及び地域における武道指導者の技能の向上を図るとともに、指導力を高め、本県の武道競技の普及振興と競技力の向上に役立てる。		
期日・会場	○ 少林寺拳法 令和6年9月7日(土)・8日(日) 県総合体育センター武道館柔道場	参加者数	64人
対 象	中・高等学校及び地域の指導者等		
成 果	県少林寺拳法連盟、鹿児島市少林寺拳法協会及び開催市（鹿児島市）と連携を図り、中央講師、地元講師の指導により、指導力向上を図ることができた。		
令和7年度の予定	○ なぎなた 令和7年12月20日(土)・21日(日) 南九州市知覧体育館		

《 内 容 》

※ 吹き出しは、参加者の感想

公益財団法人日本武道館から派遣された中央講師2人と本県少林寺拳法連盟から派遣された地元講師2人が、2日間の指導者研修会の指導を行いました。

中央講師：土佐 久 正範士七段 益永 亮 正範士七段
 地元講師：鮎川 敏彦 正範士八段 福田 元之 正範士七段



【鎮魂行】



【益永先生 講話】



【実技（基本技能）】



【土佐先生 講話】



【実技（応用技能）】



【修了証授与】



【益永先生 講評】

各地域での活動する指導者が、一堂に会して基本の確認と技のポイント等を御指導いただきました。学ぶところの多い楽しい二日間でした。一生初心、死ぬまで修行を忘れることなく少林寺拳法を続けていきたいと思ひます。

研修会の全体を通して、リーダー・指導者として、どのような姿で日頃の修練に取り組むか考えさせられました。自分の技術レベルに合わせて、指導技術、指導の場の雰囲気づくりについて学んだことを指導現場でいかしたいです。

少林寺拳法の教えをいかに伝えていくべきか、常に自問自答しています。技術面においても基本をしっかり取り組み、自分のものとなるように研究し続けることが大切だと感じました。

オ アウトドア活動指導者育成講習会

目 的	アウトドア活動に対する総合的な知識をもった地域指導者の養成を図るとともに、県民の生涯スポーツ推進の一環として、アウトドア活動の普及・振興を図り、「第2期マイライフ・マイスポーツ運動」の推進を図る。		
期日・会場	令和6年6月15日（土） 令和6年7月6日（土）・7日（日） 霧島自然ふれあいセンター	参加者数	37人
対 象	教職員、公認スポーツ指導者、社会体育有志指導者、市町村教育委員会職員、青少年教育施設等職員、青少年団体等指導者、スポーツクラブ指導者及び関係者、アウトドア活動に興味のある満18歳以上の者、キャンプインストラクター資格を希望する満18歳以上の者等		
成 果	アウトドア活動に必要な知識や技術を講義や実技を通して、身に付けることができた。また、受講者のうち18人がキャンプインストラクターの資格を取得した。		
令和7年度の予定	① 令和7年5月24日（土） 会場 県立南薩少年自然の家 ② 令和7年5月31日（土）～6月1日（日）		

《 内 容 》

※ 吹き出しは、参加者の感想

1 令和6年6月15日（土）【1日目】

講義や実技を通して、キャンプの特性を学んだり野外ゲームを体験したりしたことをもとに、2日目に実施する野外ゲームのプランニングをグループごとに行いました。



【講義】



【アイスブレイク】



【野外ゲーム】



【プランニング】

2 令和6年7月6日（土）・7日（日）【2日目・3日目】

1日目にプランニングしたゲームで食材獲得ゲームをしたり、獲得した食材で野外炊事をしたりなどの実技を行いました。3日目は、講義を中心に学びを深めました。



【食材獲得ゲーム】



【テント設営】



【野外炊事】



【屋台制作】



【講義】

- ・ 参加者の多くが社会人の方だったので馴染めるか不安でしたが、積極的に交流してくれたので、楽しく活動できた。将来自分も彼らのような振る舞いができるようになりたい。（学生）
- ・ 何よりとても楽しかった。また、楽しむだけでなく自分の仕事に生かせる場面がたくさんあるので学びも多く、充実した時間だった。講習でなく、大人が集える自然体験イベントにも参加したい。（一般）

(3) 総合型地域スポーツクラブの充実

ア 活動状況調査

(7) 設立支援状況調査

目 的	総合型地域スポーツクラブの設立準備状況について確認し、今後の方向性について意見交換を行う。また、各市町村における生涯スポーツの取組について、情報交換を行う。
対 象	現在設立準備中となっている市町村の関係団体(教育委員会や設立母体等)
成 果	設立を希望している団体関係者と面談し、設立準備状況や設立に向けた具体的な取組について確認し、今後の方向性について意見交換を行うことができた。
令和7年度の予定	関係市町村の団体(教育委員会や設立母体等)と早めに日程調整を行い、計画的に調査を実施する。

※ 調査実績

期 日	団 体	場 所
令和7年1月29日(水)	瀬戸内町教育委員会社会教育課	瀬戸内町
2月10日(月)	指宿市産業振興部スポーツ振興課 BASE (総合型地域スポーツクラブ)	指宿市
2月12日(水)	湧水町教育委員会生涯学習課	湧水町

(4) 運営状況調査

目 的	総合型地域スポーツクラブの運営状況を把握し、地域における生涯スポーツの推進について、情報交換を行う。
対 象	これまでの運営状況調査の実施状況や広域スポーツセンター研修会への出席状況などを踏まえ、状況調査が必要と判断されるクラブ。
成 果	状況調査が必要と判断した団体関係者と面談し、運営状況についての課題等について確認し、今後の対策等について意見交換を行うことができた。
令和7年度の予定	調査を実施するクラブについて、関係市町村及び総合型地域スポーツクラブと日程調整を行い、実施する。

※ 調査実績

期 日	団 体	場 所
令和7年2月10日(月)	指宿市産業振興部スポーツ振興課 一般社団法人Vスポーツ (総合型地域スポーツクラブ)	指宿市

イ 情報提供・相談

情報提供	○ 国や県の総合型地域スポーツクラブに関する情報の提供を行った。 ○ 広域スポーツセンター研修会の内容について、県総合体育センターのホームページに掲載した。
相談内容	総合型地域スポーツクラブの設立に関する相談や補助金の手続きに関する相談、県民からのスポーツ・レクリエーション活動に関する環境や指導者等に関する問合せに対応した。

※ 詳細は、県総合体育センターホームページを参照

目的別情報＞広域スポーツセンター

<https://www.pref.kagoshima.jp/kikan/taiku/kouiki/index.html>



【ホームページ】

ウ 広域スポーツセンター研修会

目 的	1 地域スポーツ振興のために、各市町村の生涯スポーツ担当者や総合型地域スポーツクラブ関係者が一堂に会し、当面する課題や今後の取組などについて認識を深め、課題解決を図る。 2 総合型地域スポーツクラブの自立支援のために、スポーツクラブ運営に携わる人材育成を図る。		
期日・会場	第1回 令和6年6月7日(金)：カクイックス交流センター	参加人数	58人
	第2回 令和7年1月31日(金)：カクイックス交流センター		45人
成 果	第1回では、テーマを「SNS等を活用した情報発信について」とし、情報発信やSNS運用について、当面する課題や今後の取組など深めることができた。 第2回では、テーマを「持続可能な総合型スポーツクラブであるために」とし、講師を招へいし、講義及びグループ協議・情報交換会を通して、今後の取組などについて認識を深め、課題解決を図ることができた。		
令和7年度の予定	令和8年1月30日（金）：カクイックス交流センター（予定）		

《 内 容 》

※ 吹き出しは、参加者の感想

【第1回広域スポーツセンター研修会】

1 説明1

「認定クラブ制度の手続き」について

鹿児島県総合体育センター指導課振興係

松窪 祐馬 体育研修主事

2 説明2

「学校部活動の地域連携と地域クラブへの移行に向けた取組について」

鹿児島県教育庁保健体育課スポーツ振興係

神園 章 指導主事

3 報告1

「令和5年度わくわくスポーツ・レクリエーション教室」

「令和5年度女性のためのスポーツ・レクリエーション教室」

鹿児島県総合体育センター指導課振興係

吉田 泰斗 体育研修主事

4 報告2

「令和5年度生涯スポーツ振興のための調査」

鹿児島県総合体育センター指導課振興係

古梶 真也 振興係長

5 グループ演習

「SNS等を活用した情報発信について」

講師：(公財)鹿児島県スポーツ協会

永田 智和 クラブアドバイザー

6 参加者の感想



【説明：神園指導主事】



【説明：永田クラブアドバイザー】



【グループ演習】

- ・ SNSの活用のメリットや事情を聞いてイメージができた。実際に演習してみても、実践できそうな気がしたので実践してきます。
- ・ グループ協議では話題が多岐に渡ったが、それぞれ興味のあるものばかりで、とても良い研修になりました。

【2回広域スポーツセンター研修会】

1 報告

「令和6年度幼児期からの運動習慣形成プロジェクト実践報告」について
鹿児島県教育庁保健体育課スポーツ振興係

神園 章 指導主事

国立大学法人鹿屋体育大学

中垣内 真樹 教授



【報告：中垣内教授】

2 講義

「持続可能な総合型地域スポーツクラブであるために」

金沢星稜大学 西村 貴之 教授



【講義：西村教授】

3 課題別グループ協議・情報交換

4 参加者の感想

- ・ 非常に学びの多い研修会でした。話を聞きながら「こうしてみたら・・・」「〇〇に話をしてみようかな」といろいろな案が浮かびました。クラブで共有して進めていきたいです。
- ・ 非常に有意義な時間でした。特に西村先生の講義は、経験を経てのお話とあり、共感する点もあり、今後のクラブ運営に生かしていきたいと感じました。グループ協議も活発な意見交換会となり、非常に良かったです。



【グループ協議・情報交換会】

エ 総合型地域スポーツクラブ育成のための事業

(ア) 女性のためのスポーツ・レクリエーション教室

※ 詳細については、P 7 「イ 女性のためのスポーツ・レクリエーション教室」参照

(イ) わくわくスポーツ・レクリエーション教室

※ 詳細については、P 8 「ウ わくわくスポーツ・レクリエーション教室」参照

オ 認知度向上推進事業

(ア) 社会体育関係団体等への広報

広域スポーツセンター研修会等を通じて、総合型地域スポーツクラブの説明・広報を行いました。

(イ) 広報誌の発行

広域スポーツセンター事業をホームページに掲載したり、各総合型地域スポーツクラブの事業を広報誌で紹介したりしました。詳細については、P 15 「イ 情報提供・相談」参照

(ウ) スポーツ・レクリエーションフェスティバルで総合型地域スポーツクラブと連携した取組協力していただいた総合型地域スポーツクラブ及び内容は次のとおりです。

○ 春「ふれあいプラザ」

- ・ NPO法人SCC〔かけっこ教室（プレイベント）〕
- ・ 南九州スポーツクラブ〔なぎなた体験〕
- ・ カラフルスポーツ〔スポーツ鬼ごっこ教室〕

○ 秋「スポーツプラザ」

- ・ 鹿児島パラアスリートクラブ〔障害者スポーツ種目体験〕
- ・ NPO法人SCC〔かけっこ教室〕

(エ) ホームページでの周知

変更のあった総合型地域スポーツクラブの問合先や、クラブの設置状況について更新しました。

カ 鹿児島県広域スポーツセンター認定クラブ制度

(ア) 導入の目的

総合型地域スポーツクラブの運営方法や組織体制の改善，強化を図るとともに，県・市町村行政・総合型地域スポーツクラブの三者相互の連携充実を図ることにより，県民の生涯スポーツ振興への寄与を目的とします。

(イ) 期待できること

市町村行政機関等に対し総合型地域スポーツクラブの意義・役割等の認識と信頼度を高めることにより，以下のようなことについても期待がもたれます。

- ・ 市町村行政所有の運動施設使用の減免，優先予約
- ・ 市町村行政所有の用具・備品の優先貸出し
- ・ 市町村行政主催イベントの運営委託又は指導者派遣
- ・ 「地域部活動の運営団体」としての指導者派遣
- ・ クラブ主催イベントに対する市町村行政の後援承認
- ・ 地域住民への認知度，信頼度の向上，会員及び指導者の増加

など

※ 令和6年度は，39クラブを認定しました。

【令和6年度鹿児島県広域スポーツセンター認定クラブ一覧】

地区	市町村名	番号	総合型地域スポーツクラブ名
鹿児島	鹿児島市	1	中郡校区地域スポーツクラブ
		2	谷山南スポーツクラブ
		3	NPO法人SCC
		4	カラフルスポーツクラブ
		5	NPO法人SEED
		6	鹿児島パラアスリートクラブ
		7	一般社団法人ジャパンアスリートクラブ
		8	かごしまWINGS
	日置市	9	コミュニティスポーツクラブ chests伊集院
南薩	指宿市	10	NPO法人いぶすきスポーツクラブ
		11	一般社団法人Vスポーツ
	南九州市	12	南九州スポーツクラブ
	南さつま市	13	南さつまコミュニティスポーツクラブ
	枕崎市	14	枕崎きばらん海クラブ
北薩	薩摩川内市	15	NPO法人川内スポーツクラブ01
		16	ひわきYOU遊スポーツクラブ
	阿久根市	17	一般社団法人あくねスポーツプラス
	出水市	18	いずみわくわく夢クラブ
		19	NPO法人フェリシドスポーツクラブ
始良・伊佐	霧島市	20	NPO法人隼人錦江スポーツクラブ
		21	NPO法人きりしま舞鶴スポーツクラブ
		22	NPO法人総合型地域スポーツクラブ霧島
		23	HIMAWARI スポーツクラブ
	始良市	24	NPO法人始良スポーツクラブ
大隅	曾於市	25	NPO法人コミュニティスポーツ倶楽部そお文化村
	志布志市	26	NPO法人志布志スポーツクラブ(レインボー424スポーツクラブ)
	鹿屋市	27	NPO法人かのや健康・スポーツクラブ
		28	NPO法人NIFS スポーツクラブ
		29	一般社団法人ホームベース
熊毛	西之表市	30	NPO法人種子島スポーツクラブ
	中種子町	31	中種子よいらーいきスポーツクラブ
	南種子町	32	スポーツクラブ宙太くん
	屋久島町	33	やくしま仲良しコムスポクラブ
大島	奄美市	34	NPO法人ASA奄美スポーツアカデミー
		35	NPO法人健康ど宝(健康ど宝コミュニティクラブ)
	喜界町	36	きかい100(いちまるまる)スポーツクラブ
	和泊町	37	元気!わどまりクラブ
	知名町	38	NPO法人沖永良部スポーツクラブ・E LOVE
	与論町	39	NPO法人ヨロンSC
	合 計	39	

(4) 調査研究の充実及び情報提供
ア スポーツ情報交換会の充実

目 的	体育・スポーツ及びレクリエーションに携わる関係機関・団体と報道機関の関係者が一堂に会し、体育・スポーツ及びレクリエーションに関する情報交換を行い、相互の連携を深め、広く県民によりよい情報を提供することで、本県の体育・スポーツ及びレクリエーションの振興と充実を図る。		
期日・会場	○ 令和6年4月18日(木) 白波スタジアム第1会議室	参加人数	27人
対 象	○ 報道機関(15社) MBC南日本放送 KTS鹿児島テレビ NHK鹿児島放送 KKB鹿児島放送 KYT鹿児島読売テレビ エフエム鹿児島 南日本新聞社 共同通信社鹿児島支局 毎日新聞社鹿児島支局 読売新聞社鹿児島支局 朝日新聞社鹿児島総局 西日本新聞社鹿児島総局 時事通信社鹿児島支局 南海日日新聞社鹿児島総局 日本経済新聞社鹿児島支局 ○ 関係機関(16団体) 県観光・文化スポーツ部スポーツ振興課 県保健福祉部障害福祉課 県教育庁保健体育課 公益財団法人県スポーツ協会 鹿児島市観光交流局 スポーツ課 公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会 県小学校体育連盟 県中学校体育連盟 県高等学校体育連盟 県専門学校体育連盟 県高等学校野球連盟 県レクリエーション協会 セイカ・ユナイテッドグループ 社会福祉法人県身体障害者福祉協会 県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 県総合体育センター		
成 果	令和6年度に本県で開催される大きなスポーツイベントについての情報交換をより充実させ、県全体の開催気運の醸成を図ることができた。		
令和7年度の予定	○ 令和7年4月17日(木) 白波スタジアム第1会議室		

《 内 容 》

〈事業説明・情報交換〉

上記の関係機関16団体が、報道機関の方々に対して、体育・スポーツ及びレクリエーションに関する事業説明を行いました。それぞれの事業についての情報交換をより多くの県民の皆様にご覧いただくためにPRしました。



【情報交換の様子】

イ 刊行物の作成・発行

(7) 総合体育センターだより 	<table border="1"> <tr> <td>目的</td><td>令和7年度に開催予定の事業の内容や日程等の情報を提供することにより、総合体育センター事業に対する県民の関心を高め、生涯スポーツの普及・促進の一助とする。</td></tr> <tr> <td>送付先等</td><td> ○ 令和7年3月 ○ 発行部数：1,200部 ○ 関係機関、総合型地域スポーツクラブ、関係競技団体等 </td></tr> <tr> <td>内容</td><td> ○ 学校体育の充実 ○ スポーツ・レクリエーション活動の充実、ニュースポーツ等道具の貸出し ○ 総合型地域スポーツクラブの充実 ○ 情報・指導資料等の提供、相談体制及び調査研究の充実 </td></tr> </table>	目的	令和7年度に開催予定の事業の内容や日程等の情報を提供することにより、総合体育センター事業に対する県民の関心を高め、生涯スポーツの普及・促進の一助とする。	送付先等	○ 令和7年3月 ○ 発行部数：1,200部 ○ 関係機関、総合型地域スポーツクラブ、関係競技団体等	内容	○ 学校体育の充実 ○ スポーツ・レクリエーション活動の充実、ニュースポーツ等道具の貸出し ○ 総合型地域スポーツクラブの充実 ○ 情報・指導資料等の提供、相談体制及び調査研究の充実
目的	令和7年度に開催予定の事業の内容や日程等の情報を提供することにより、総合体育センター事業に対する県民の関心を高め、生涯スポーツの普及・促進の一助とする。						
送付先等	○ 令和7年3月 ○ 発行部数：1,200部 ○ 関係機関、総合型地域スポーツクラブ、関係競技団体等						
内容	○ 学校体育の充実 ○ スポーツ・レクリエーション活動の充実、ニュースポーツ等道具の貸出し ○ 総合型地域スポーツクラブの充実 ○ 情報・指導資料等の提供、相談体制及び調査研究の充実						
(イ) 県民総スポーツすすむ 	<table border="1"> <tr> <td>目的</td><td>総合体育センターが実施するスポーツ・レクリエーション活動の支援や学校体育の充実に係る情報を提供することにより、県民の体育・スポーツ及びレクリエーション活動の振興に寄与する。</td></tr> <tr> <td>送付先等</td><td> ○ 令和7年3月 ○ 関係機関、総合型地域スポーツクラブ、関係競技団体等 </td></tr> <tr> <td>内容</td><td> ○ 本年度の事業の内容や成果、課題等 ○ 次年度の事業計画等 </td></tr> </table>	目的	総合体育センターが実施するスポーツ・レクリエーション活動の支援や学校体育の充実に係る情報を提供することにより、県民の体育・スポーツ及びレクリエーション活動の振興に寄与する。	送付先等	○ 令和7年3月 ○ 関係機関、総合型地域スポーツクラブ、関係競技団体等	内容	○ 本年度の事業の内容や成果、課題等 ○ 次年度の事業計画等
目的	総合体育センターが実施するスポーツ・レクリエーション活動の支援や学校体育の充実に係る情報を提供することにより、県民の体育・スポーツ及びレクリエーション活動の振興に寄与する。						
送付先等	○ 令和7年3月 ○ 関係機関、総合型地域スポーツクラブ、関係競技団体等						
内容	○ 本年度の事業の内容や成果、課題等 ○ 次年度の事業計画等						
(ウ) 県公立武道館協議会会報 	<table border="1"> <tr> <td>目的</td><td>(公財)日本武道館との共催事業等の情報提供をすることにより、本県武道の普及振興を図るとともに各市町村教育委員会及び関係市生涯スポーツ担当課と各武道団体との連携促進の一助とする。</td></tr> <tr> <td>送付先等</td><td> ○ 令和7年3月 ○ 発行部数：約500部 ○ 県内各武道競技団体、関係市及び各市町村教育委員会、各スポーツ少年団(武道)、公益財団法人県スポーツ協会、関係市町村武道競技団体、県教育庁各課等 </td></tr> <tr> <td>内容</td><td> ○ 会長あいさつ ○ 令和6年度事業報告 ○ 関連事業報告 ○ 令和7年度事業計画 </td></tr> </table>	目的	(公財)日本武道館との共催事業等の情報提供をすることにより、本県武道の普及振興を図るとともに各市町村教育委員会及び関係市生涯スポーツ担当課と各武道団体との連携促進の一助とする。	送付先等	○ 令和7年3月 ○ 発行部数：約500部 ○ 県内各武道競技団体、関係市及び各市町村教育委員会、各スポーツ少年団(武道)、公益財団法人県スポーツ協会、関係市町村武道競技団体、県教育庁各課等	内容	○ 会長あいさつ ○ 令和6年度事業報告 ○ 関連事業報告 ○ 令和7年度事業計画
目的	(公財)日本武道館との共催事業等の情報提供をすることにより、本県武道の普及振興を図るとともに各市町村教育委員会及び関係市生涯スポーツ担当課と各武道団体との連携促進の一助とする。						
送付先等	○ 令和7年3月 ○ 発行部数：約500部 ○ 県内各武道競技団体、関係市及び各市町村教育委員会、各スポーツ少年団(武道)、公益財団法人県スポーツ協会、関係市町村武道競技団体、県教育庁各課等						
内容	○ 会長あいさつ ○ 令和6年度事業報告 ○ 関連事業報告 ○ 令和7年度事業計画						
(エ) 県広域スポーツセンター通信 	<table border="1"> <tr> <td>目的</td><td>県広域スポーツセンターが実施している総合型地域スポーツクラブ育成支援事業や広域スポーツセンター研修会、認定クラブ制度などの情報を提供することにより、総合型地域スポーツクラブや各市町村教育委員会との連携促進の一助とする。</td></tr> <tr> <td>送付先等</td><td> ○ 令和7年3月 ○ 関係機関、総合型地域スポーツクラブ、関係競技団体等 </td></tr> <tr> <td>内容</td><td> ○ 令和6年度事業報告 ・ 総合型地域スポーツクラブ活動状況調査 ・ (公財)日本スポーツ協会公認スポーツコーチングリーダー養成講習会 ・ 女性のためのスポーツ・レクリエーション教室 ・ わくわくスポーツ・レクリエーション教室 ・ 広域スポーツセンター研修会 ・ 広域スポーツセンター認定クラブ制度 ○ 令和7年度事業予定 </td></tr> </table>	目的	県広域スポーツセンターが実施している総合型地域スポーツクラブ育成支援事業や広域スポーツセンター研修会、認定クラブ制度などの情報を提供することにより、総合型地域スポーツクラブや各市町村教育委員会との連携促進の一助とする。	送付先等	○ 令和7年3月 ○ 関係機関、総合型地域スポーツクラブ、関係競技団体等	内容	○ 令和6年度事業報告 ・ 総合型地域スポーツクラブ活動状況調査 ・ (公財)日本スポーツ協会公認スポーツコーチングリーダー養成講習会 ・ 女性のためのスポーツ・レクリエーション教室 ・ わくわくスポーツ・レクリエーション教室 ・ 広域スポーツセンター研修会 ・ 広域スポーツセンター認定クラブ制度 ○ 令和7年度事業予定
目的	県広域スポーツセンターが実施している総合型地域スポーツクラブ育成支援事業や広域スポーツセンター研修会、認定クラブ制度などの情報を提供することにより、総合型地域スポーツクラブや各市町村教育委員会との連携促進の一助とする。						
送付先等	○ 令和7年3月 ○ 関係機関、総合型地域スポーツクラブ、関係競技団体等						
内容	○ 令和6年度事業報告 ・ 総合型地域スポーツクラブ活動状況調査 ・ (公財)日本スポーツ協会公認スポーツコーチングリーダー養成講習会 ・ 女性のためのスポーツ・レクリエーション教室 ・ わくわくスポーツ・レクリエーション教室 ・ 広域スポーツセンター研修会 ・ 広域スポーツセンター認定クラブ制度 ○ 令和7年度事業予定						

ウ ホームページ・フェイスブックによる情報提供

内 容	1 ホームページ (1) お知らせ 年間事業計画等 (2) 事業紹介 スポーツ・レクリエーション活動の振興を図る事業及び研修講座の紹介 (3) 事業結果 スポーツ・レクリエーション活動の振興を図る事業及び研修講座の結果紹介（事業の様子，参加者の感想など） (4) 施設利用 県有体育施設の利用について (5) 資料等（発行物・調査結果） 県民総スポーツすすむ，総合体育センターだより等 (6) 広域スポーツセンター 総合型地域スポーツクラブについて，広域スポーツセンター通信等 (7) スポーツ・レクリエーション用具の貸出し スポーツ・レクリエーション用具の貸出しの案内，貸出用具一覧等 (8) 令和5年度クラブ診断シート 総合型地域スポーツクラブの円滑なクラブ運営に向けた診断シート 2 フェイスブック (1) 事業紹介 スポーツ・レクリエーション活動の振興を図る事業及び研修講座の紹介 (2) 事業結果 スポーツ・レクリエーション活動の振興を図る事業及び研修講座の結果紹介（事業の様子の写真や動画など） (3) 体づくり運動や研修会等の動画 体育・保健体育の授業づくりやスポーツ・レクリエーションを通じた仲間づくり等に活用できる体づくり運動の動画や，研修会等の実技動画 3 インスタグラム (1) 令和6年度より運用
	ホームページアドレス www.pref.kagoshima.jp/kikan/taiku/index.html
	フェイスブックアドレス https://www.facebook.com/sotaise.kagoshima
	インスタグラムアドレス https://www.instagram.com/kagosotaise/

エ 県民のニーズや相談に応じた情報の提供

目 的	県民のスポーツ・レクリエーション活動等に関する幅広い分野からの質問・相談に対して，専門的立場から回答することにより，県民の生涯スポーツ活動を支援する。
期 日 等	通年随時
対 象	県民
成 果	スポーツ・レクリエーション活動に関する施設や競技団体，指導者，イベントなどの情報を収集・整理することにより，随時県民の要望に応じた情報を提供することができた。
令和7年度 の予 定	各市町村，（公財）県スポーツ協会，競技団体，総合型地域スポーツクラブなどと連携を深め，更なる情報収集・提供に努める。

《内 容》

〈電話等による相談，問合せの主な内容〉

- 県総合体育センター各種事業等に関すること
- 指導者の養成や派遣に関すること
- 各種指導者資格に関すること
- スポーツ・レクリエーション用具の貸出しに関すること
- 行事・催物・各種大会に関すること
- 記録や表彰に関すること
- スポーツの団体やグループに関すること
- その他